

三木町地域おこし協力隊活動報告

2021.7～2022.6

芳田 裕美

0.自己紹介

改めまして

2021年7月～三木町地域おこし協力隊として活動しています、芳田裕美です。

出身地	大阪
職歴	建築設計、カフェ運営など
移住理由	暮らしやすさ、高松に近く大阪からも近い
性格	おだやか、好奇心旺盛、何事も楽しむ

活動内容は、町の魅力発信や空き家の活用、移住定住促進など地域活性化に関わることです。

白山が大好きです！

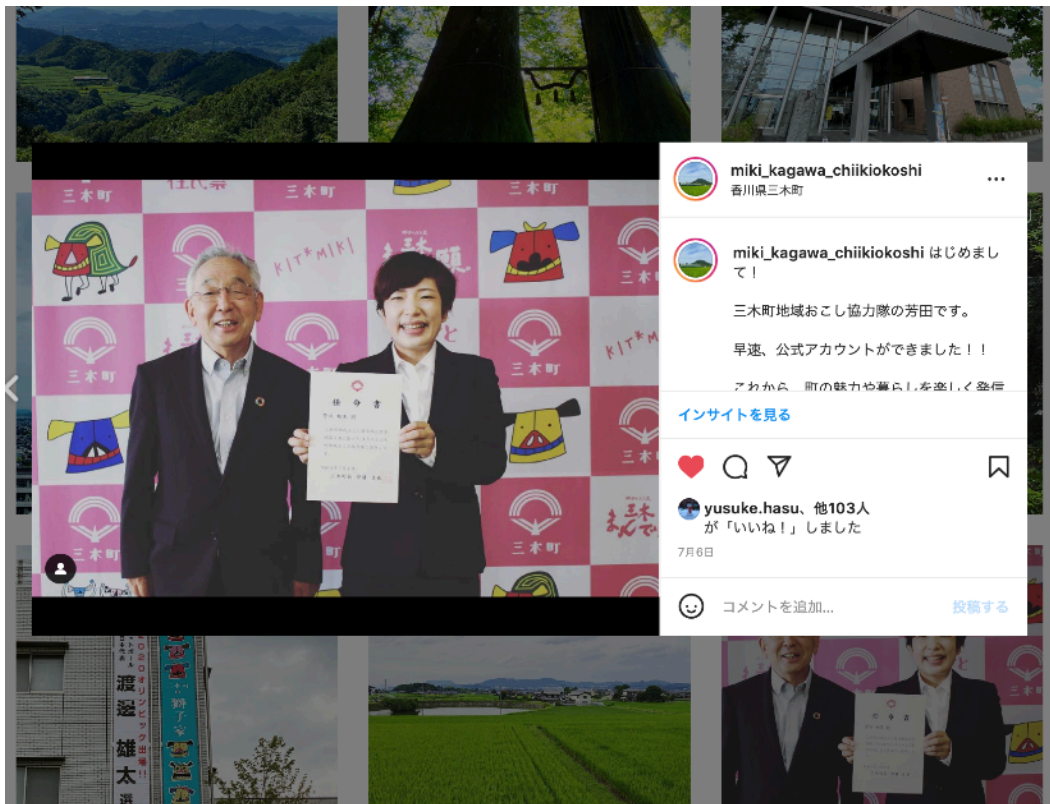


1.町を知る～魅力発信

資料等から町の情報収集をしたり、町のいろいろなスポットを案内していただきながら、町を知ることから始まりました。

町の魅力や暮らしを発信！

公式Instagram開設



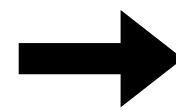
◎意識したこと

対象→はじめは外よりも三木町に住んでいる方
目的→三木町の魅力を楽しく再発見してもらう
(どこでしょう？とクイズにするなど)

◎フォロワー、閲覧数を増やす

→写真、ハッシュタグ、投稿時間、いいねする、データ分析など

◎ストーリー、ハイライト、リール機能も活用



試行錯誤しながら半年間で100投稿
700フォロワーを超えました。

1.町を知る～魅力発信

様々な体験

体験を通して町を知り、得た気づきや学びもインスタグラムで発信しています。
三木町には農業があり、自然が近く、魅力的なスポットもあり、驚きと感動がありました。



小学生と一緒にアスパラハウス見学



嶽山登山



二本杉

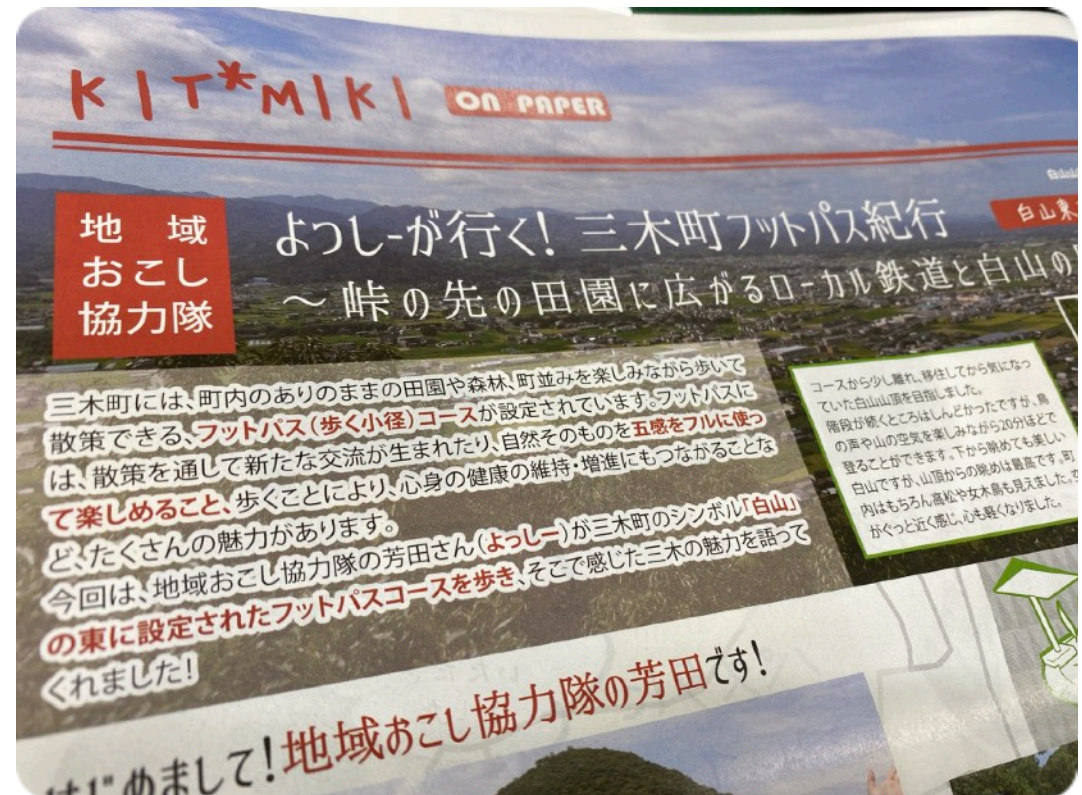
1.町を知る～魅力発信

フットパスコース

フットパスマップ白山東コースを歩き感じた魅力を、ふるさと住民会報紙に掲載していただきました。

お気に入りの白山は、町のシンボリック的存在となっていて、インスタグラムで白山の発信をすると地域の方の反応もよく、コミュニケーションツールのひとつにもなっています。

ふるさと住民の皆さんと一緒にできることも今後考えていきたいです。



1.町を知る～魅力発信

ラジオ取材

fm香川の東讃RADIO CLOVERに出演し、旧木田郡役所建物（池戸公民館）の魅力を発信しました。初めてのラジオでしたが、パーソナリティの筒井さんや役場のみなさんのご協力のおかげで、お気に入りスポットでもある貴重な建物を紹介することが出来ました。

また、自身の紹介もしていただき、活動の想いも伝えることができました。

このころから、地域の方々から町のおすすめ情報や応援コメントなどメッセージをいただくことが増えました。



1.町を知る～魅力発信

インターン生

香川大学のインターン生3名と、それぞれ小菘、広野牧場、岸本農園へ行きました。
三木町にあまり来ることがなかった学生さんたちが、インターンシップをきっかけに町の魅力を知ってくれて、また来たいところがたくさんあると言ってくれていました。
事業者さんも快くご協力いただき、役場と地域が良い関係を作られていることが改めてわかりました。



1.町を知る～魅力発信

オンライン移住相談会

8月と10月に、香川県ふるさと回帰支援センターのオンライン移住相談会に参加しました。相談者の方への情報の伝え方、希望に合わせた話の仕方など、とても勉強になり、自分も移住してきた者としてこれからできることを考える良い機会になりました。

➡ 移住経験として、ネットではわからない情報を伝えたいです。

協力隊ネットワーク



香川県内では、他の多くの自治体で地域おこし協力隊が活動しています。香川県地域おこし協力隊が県内の協力隊たちをサポートをしてくださり、よく似た取組をしている隊員を繋いだり、研修会や視察など情報共有をしてくれています。

今後、東讃地域でも連携し、協力しあえたらと考えています。

2.地域とのつながり

活動開始当初はイベントや町の行事もなく、なかなか地域の方と交流ができませんでしたが、秋ごろから徐々に地域の方とお話できる機会も増えました。



DIYセミナーに参加



田んぼアートの稲刈り



稲刈り初体験

2.地域とのつながり

農村体験研修会

小蓑地域の魅力を発見し情報発信すること、また小蓑地域の活動を体験し取組を学ぶため、研修に行きました。

五右衛門風呂や薪割り、新しくできたピザ窯での体験、野菜の収穫など、地域の方々にお話を聞きながら体験し、地域活性や地域コミュニティを考える貴重な学びとなりました。



窯焼きピザ作り体験



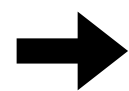
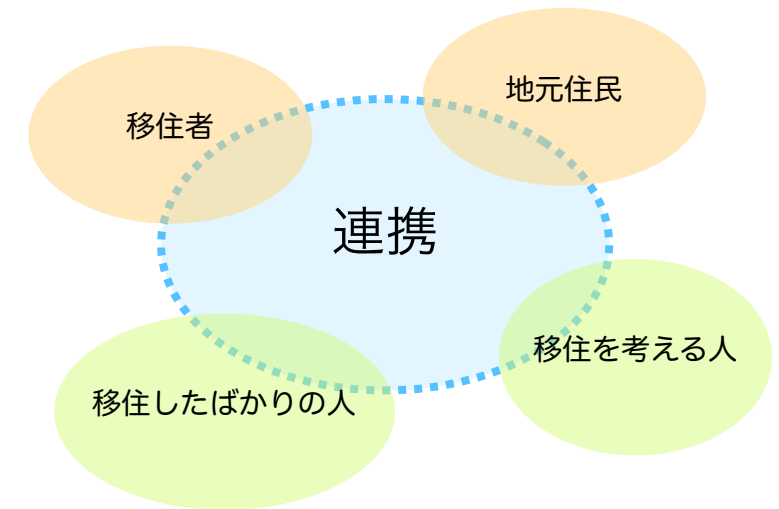
芋掘り体験



五右衛門風呂体験

3.つながり～イベント作り

現状三木町への移住検討者や、移住してきたばかりの方が、地域のリアルな話を聞くことや、困りごとを気軽に相談できる場がありません。
移住相談に応えるためには、移住者だけでなく、地域の方のご協力・連携も必要だと感じ、今後、情報交換や相談、地域の方と交流できるようなネットワーク作りを考えています。

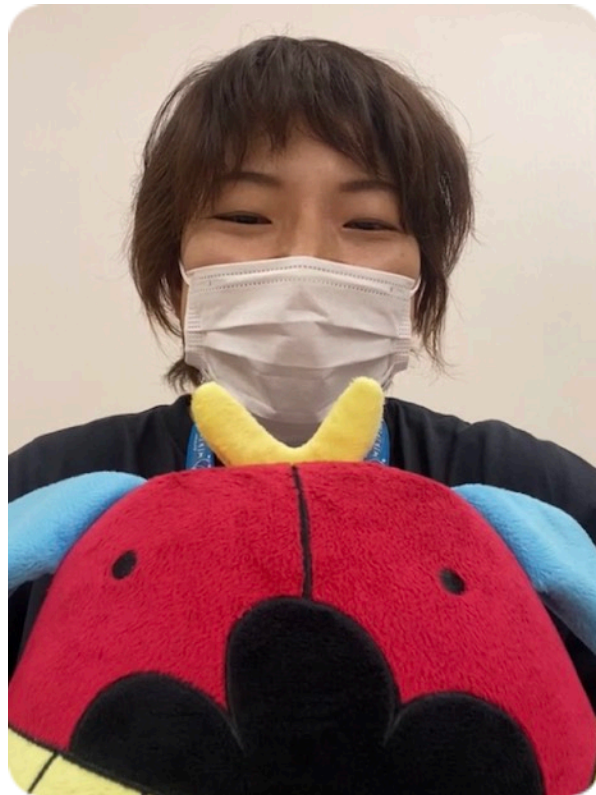


そのためにまずは協力隊が町の人を巻き込み、地域の方と一緒にイベントを作ること
で、今後の活動にもつながる関係をつくろうと、イベントを企画することにしました。

- ① インスタライブ
- ② オンライン作戦会議
- ③ イベント開催

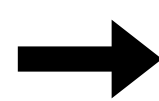
3.つながり～イベント作り

①インスタライブ



まずは「はじめまして」と、「イベントを一緒につくりませんか」という提案をするため、11月に2回インスタライブを開催しました。

三木町にお住まいの方だけでなく、三木町出身で今は県外にいる方、仕事で三木町に来られている方、いろいろな方が見てくださっていることがわかりました。



今後も気軽に交流できるインスタライブを活用していきたいです。

いつも投稿を見て
帰りたい気持ちを
落ち着かせてます

七飯町から
参加してます！

ステキな企画！

一緒にやりたいです

三木町を自分の故郷として
こどもたちに
好きになってほしい

3.つながり～イベント作り

②オンライン作戦会議

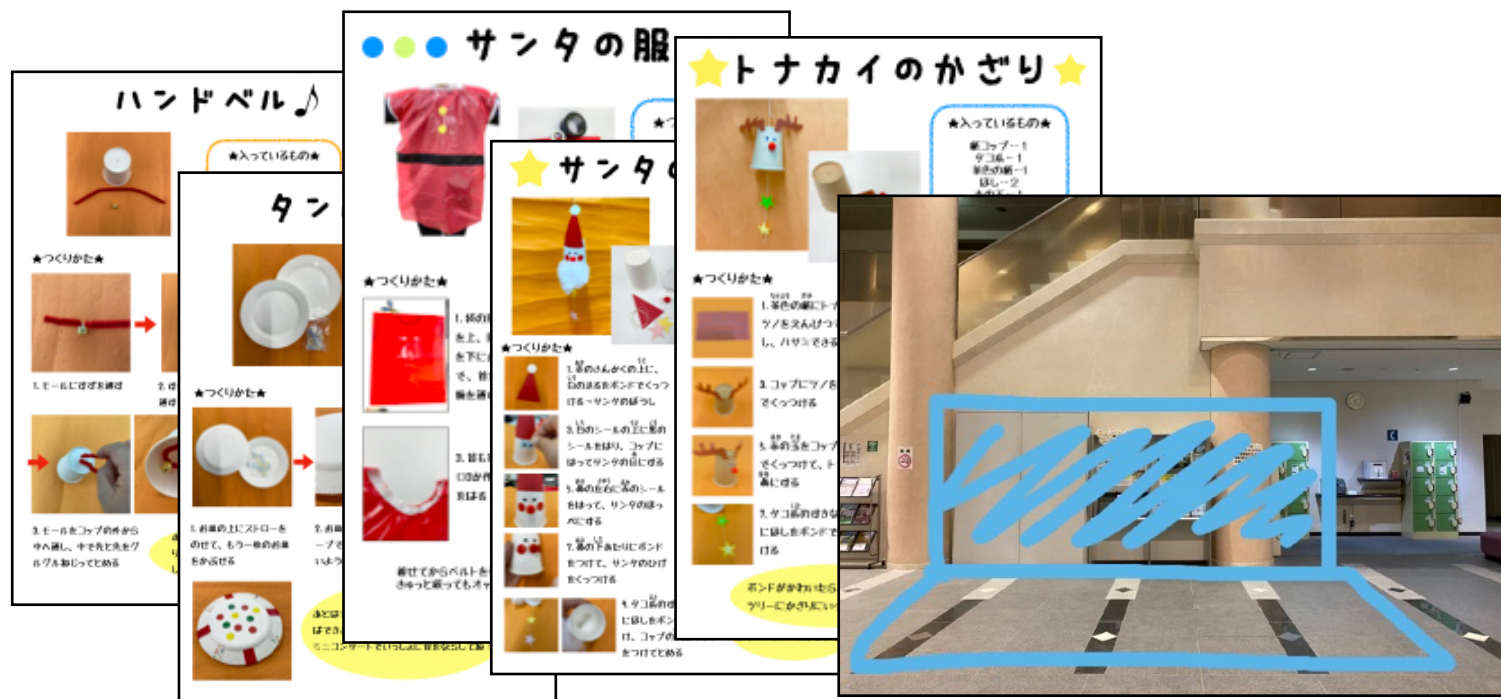
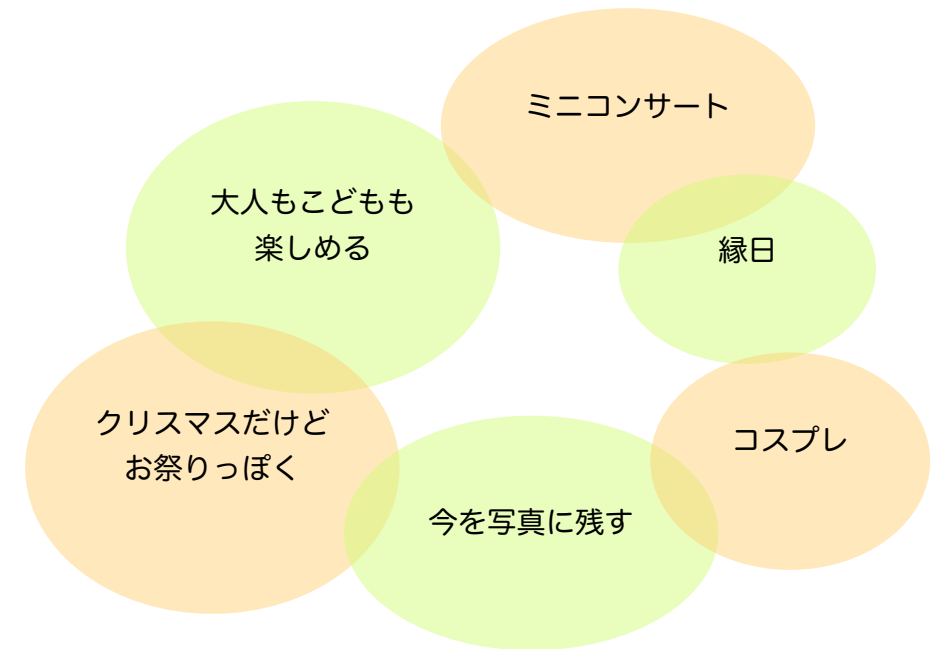
インスタライブの後、一緒にイベント作りに参加して下さる方を募集し、オンライン会議を開催しました。

1回目の会議で「アイデア募集と意見交換」

2回目の会議で「企画の決定」

その後は個別で打ち合わせを重ね、

三木町文化交流プラザの方や、こども課や生涯学習課、地域活性課の方々にもご協力いただき企画を固めていきました。



地域の方と一緒にワークショップのキット作り

3.つながり～イベント作り

③イベント開催

12月4日（土）13:00～16:00 三木町文化交流プラザのイベントホールで

「クリスマスこどもフェスティバル」を開催しました。

想定より大きなイベントになりましたが企画協力者の方々、地域の方々、役場の方々のご協力で設営、運営することができました。

周知期間も短く、チラシもほとんど配れませんでした。延べ200名以上の方にご来場いただきました。



当日午前の会場設営。地域の方々、さぬき市の地域おこし協力隊も駆けつけてくれました。



「サイトウコーヒー」さん（移住者）の絵本提供。絵本5冊でコーヒー1杯と交換という取組で集まったものです。

3.つながり～イベント作り



「みゅーじっくすぺーす・コモド」さんの手作り楽器ワークショップと、ミニコンサート。

20分間で7曲、クリスマスソングや童謡など、ピアノ、バイオリン、うた、キッズダンスで盛り上げていただきました。

見ているこどもたちも掛け声で参加したり、ワークショップで作った楽器を鳴らして楽しんでいました。

3.つながり～イベント作り



ツリーの飾り、サンタ服のワークショップ。
スタッフとして手伝いに来てくれた方も、お子さんと一緒に楽しんだり、お子さんも一緒にお手伝いしてくれました。
お友だちと会えたり、パパと工作できたのが楽しかったという子もいました。
作った飾りは、ツリーに飾ってもらいました。

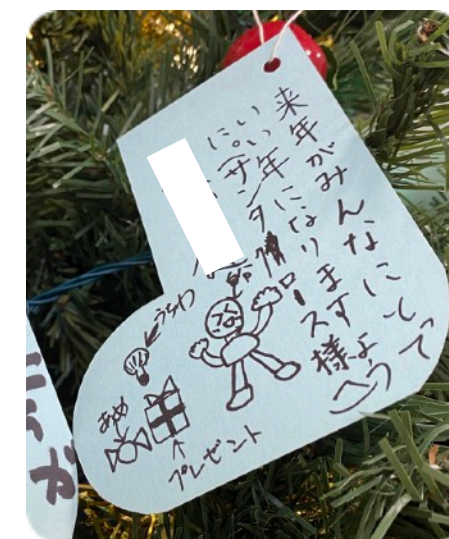
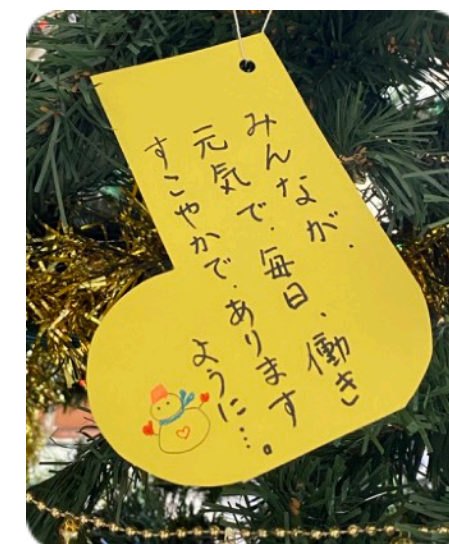
3.つながり～イベント作り



「フォトグラファーSaki」さんの
こどもフォトブース。3時間で30組も撮影。
反響が大きく、また三木町で撮影会を
したいそうです。



イベント終了後は役場に設置し、クリスマスまでの間、クリスマス短冊を書いて飾っていただきました。



5.移住相談～ネットワーク作り

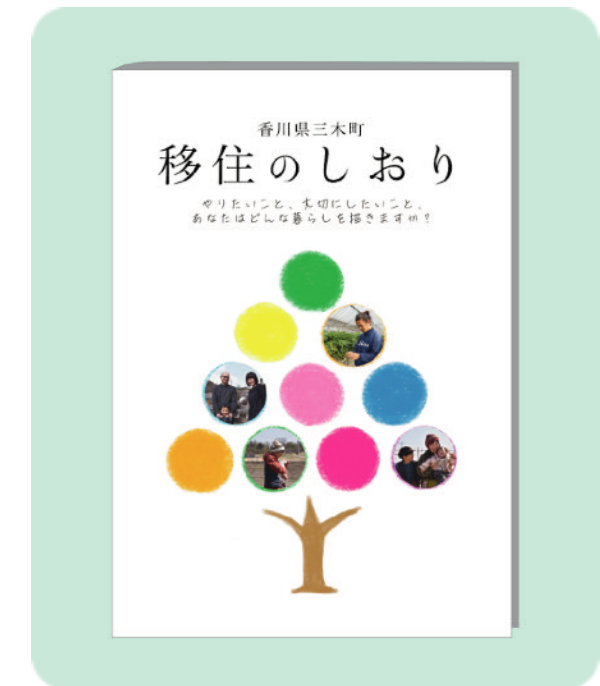
移住ガイドブック作成

移住の相談を受ける中で、伝えたいことがまとまったものがなかったことや、自分自身が移住者として感じた三木町を伝えたいと思い、ガイドブックを作成しました。

【内容】

先輩移住者や町の方に話を聞きながら、移住者の目線で町の情報や暮らしをまとめています。

町のマップでスポットまでの時間を紹介したり、移住後の変化として自分自身の経験を紹介しました。また、町に住んでいる方の想いや暮らしを紹介することで、これから移住を考えている方が、やりたいことや大切にしたいこと、どんな暮らしがしたいかを考えるきっかけになればと思って作成しました。



➡ 取材のおかげで町の方とのつながりも増え、今後は移住者ネットワークによって先輩移住者や町の方とも連携しながら、移住を考えている方の相談を受けたり、町の人や地域とつながりたいと考えています。

5.移住相談～ネットワーク作り

移住者交流会開催

5月15日（日）14:00～16:00 サイトウコーヒーさんで、県外から三木町に移住された方を対象に交流会を開催しました。

「三木町に来たきっかけ、移住理由」「町内、県内のおすすめスポット」など、移住者同士で気軽に相談や情報交換する良い時間になりました。今後も継続して開催し、ネットワーク作りにつなげていきたいと思えます。



香川県移住フェアin東京

東京で開催された、香川県主催の移住フェアに参加し、ブースで個別相談に応じました。

「移住のしおり」を活用できたこと、自身の経験を相談者に伝えることができたことがよかったです。



6.魅力発信

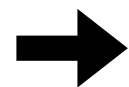
Instagramでの発信を、より多くの方に見てもらえるように工夫したり、見てくださっている方を巻き込んで町の魅力を投稿してもらい、SNSでも盛り上げていけるように日々試行錯誤しています。

【三木町インスタお花見企画】

三木町に来て初めての春を皆さんと一緒に楽しみたいと思い、「#きっとみき」「#サクラサクミキ」をつけて投稿していただいたものを、ストーリーズでシェアする企画をしました。



#サクラサクミキ



地域の方からも「あそこが咲いてますよ」と連絡いただいたり、いろんな方に桜情報を教えていただいたので、町内桜マップとしてまとめたいと考えています。

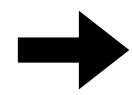
6.魅力発信

【リール動画】

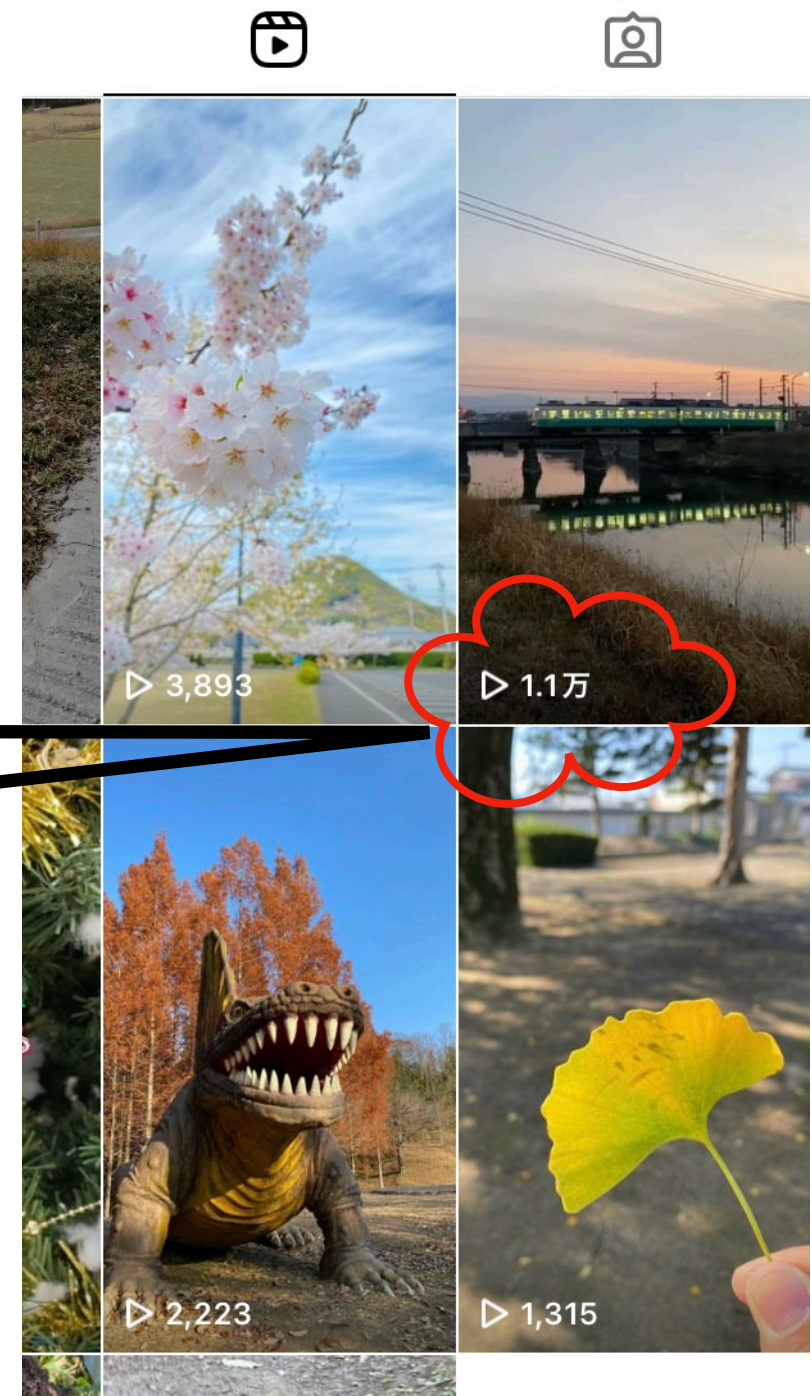
Instagramでは、写真と文章の投稿だけでなく、「ストーリーズ」「ハイライト」「リール」機能も活用しています。

リールは縦の動画に音楽を合わせて作る短い動画で、フォロワー以外にも届きやすいのがメリットです。

新川を渡る、ことでのんのリールが
1万回以上再生されました！！



Instagramの色々な機能を活用しながら、楽しく町の魅力を伝えていきます。



7.協力隊活動の発信

協力隊がどんな活動をしているのかを発信し、顔や名前を知ってもらうことで、気軽に声をかけてもらえたり、情報を教えてもらえることが増えました。Instagram以外の発信ツールも活用していきたいです。

【ナイスタウン掲載】



香川県の月刊情報誌「ナイスタウン」3月号に掲載されました。

【広報みき連載スタート】

地域おこし協力隊
よっしーだより vol.1

こんにちは、地域おこし協力隊の芳田です。
三木町に移住し、協力隊になってもうすぐ1年。初めは町を知ることからスタートし、町の魅力や暮らし、自身の体験をInstagramで発信したり、地域の皆さんと一緒にクリスマスイベントを企画、開催するなど、協力隊の活動を通してつながりを作りながら、貴重な経験をさせていただいています。
これから広報でも、より多くの皆さんに活動を知っていただけると嬉しいです。よろしくお祈りします。

移住相談に応えたい！
移住を考えている方に三木町を知ってもらうためのガイドブック「移住のしおり」を作成しました。
町の情報や暮らしを移住者目線で紹介し、わたしが感じた移住後の変化や都会との違いもまとめています。
また5/15には移住者交流会を開催しました。気軽に情報交換や相談ができるように、先輩移住者や地域の方と連携した移住者ネットワークを整えていきます。

次回は、私の活動報告会のことをお知らせします。

白山が好きです!

三木町地域おこし協力隊公式 Instagram で町の魅力や暮らし、日々の活動を発信しています。

13 2022年7月 広報みき

広報みき7月号から毎月、活動についてお知らせする「よっしーだより」を始めました。

8.地域交流～小蓑～

地域を知る

小蓑でどんな野菜をつくっているのか、どんな体験ができるのか、小蓑の一年を知り、取組を学ぶために、お話を聞いたり、色々な経験をさせていただいています。

玉ねぎは、12月に植えて6月に収穫させていただきました。



干し柿作り



玉ねぎの収穫



小蓑の棚田が、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定されたことを多くの人に知ってもらいたいと思い、取材に行きました。地域みんなで自分たちの地域を守る様々な取組が評価されたと聞き、棚田の風景、小蓑の豊かな自然や美味しい食材があるのは地域の方の力だと、改めて考える良い機会になりました。

8.地域交流～小蓑～

山南営農組合加工場を活用した大学生運営のカフェ

2021年秋に、香川大学の学生からマルシェに使う野菜を探していると相談を受け小蓑を紹介したことから、大学生がカフェにチャレンジすることになりました。

セレモニーでは司会を務めさせていただき、良い経験になりました。



4/25に開催された山南農産物加工場
落成記念式典&農村カフェ「いこい」
オープンセレモニー



三木高生と小蓑

小蓑では今年から新たに酒米作りをされていて、その過程を記録に残すため撮影をしています。

授業の一環で小蓑で活動されている三木高校流通系列の皆さんが、田植え体験で酒米を植えました。高校生が地域の方と交流しながら、どんなことをしているのか、もっと取材し発信したいと思います。



9.まとめと今後の活動

1年目は、

「地域を知る」「同じ時間を共有し信頼関係を築く」「つながりづくり」を意識してきました。

町で見つけた魅力、感じたことをInstagramに投稿することで、地域の皆さんが改めて町の魅力や気づかなかったことを知るきっかけになれたこと

クリスマスイベントでは、地域のみなさんと一緒にイベントを作る事を通して、今後の活動につながる良い関係づくりができたこと、また、イベントをきっかけに参加者同士が仲良くなったとか、育休中だけど役に立てて良かったという声が聞くことができたのが良かったです。

【今後の活動、取り組みたいこと】

経験やつながりを活かし、地域を巻き込んだ楽しい賑わいづくりを考えています。

- ・移住者ネットワーク
- ・こみの古代米プロジェクト
- ・空き家を活用した移住体験、交流拠点づくり
など

移住

地域交流

魅力発信

空き家活用



お時間をいただきありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。